

「ギネス世界記録挑戦」を振り返って

「打ち合わせに工夫」



統括班
氷上高校3年
酒井 歩さん

全体をまとめることやスケジューリング調整に苦労しました。特に打ち合わせではなかなか意見が出ないこともあったため、事前に議題や内容をメッセージで共有してから行うなど工夫しました。また、沈黙があった場合は積極的に自分から意見を言うよう心がけました。人前に出てしゃべるタイプではなかったけれど、苦手なことでもやればできることを実感できました。

「できることが増えた」



材料調達班
柏原高校2年
山内なつきさん

材料調達班では大人の方との打ち合わせや電話をかけることが多かったのですが、かけ方が分からず、両親から教えてもらったりして少しずつできるようになりました。ほかにも日を追うことができないことが増え、苦手だった人前で話すことも克服し、ショッピングモールでの広報活動では大勢のお客様さんに囲まれながらも、緊張せずにPRすることができました。

「限界を決めつけない」



統括班
柏原高校2年
谷垣香澄さん

1年生の時に授業で研究した丹波栗を広めたくて参加しました。この企画の成功を通して、自分ができるかと思っていたことができたり、できると思っていたことがうまくいかなかったりと、新しい発見がありました。今後は自分自身の限界を決めつけず、積極的に何事にもチャレンジしてみたいです。

「ギネス世界記録達成が自信に」



機材班
柏原高校2年
荻野 灯さん

パソコンやプロジェクターなどの機材の確保を担当しました。短い期間で調整をする必要があったため、とても大変でした。たくさんの方から機材の協力をいただいたので、どの機材を誰から借りたのかを正確に把握できるようにテープに名前書いて張り付け、管理を工夫しました。ギネス世界記録を達成することができ、自分自身に自信を持つことができました。

「積極的に動くことの大切さ」



広報班
柏原高校2年
松原史織さん

見やすいチラシの作成を考えるのは大変でしたが、デザインや文章など、広報班のメンバーそれぞれの得意分野を生かして作成することができました。実際に街中で掲示されているのを見たときは嬉しかったです。また、広報班ではたくさんの方と調整する機会があり、自分から積極的に動くことの大切さを学びました。この貴重な経験を生かし、これからも頑張りたいです。

「コミュニケーション能力を生かす」



衛生班
柏原高校2年
中尾友香さん

衛生班として保健所への手続きなどを担当し、たくさんの方と何度もやり取りをしました。電話での説明がうまくいかず、落ち込むこともありましたが、周りの仲間にも励まされ、やり遂げることができました。自分でお店の予約をできないくらい電話が苦手だった私でもできるんだということを経験ができて良かったです。この企画で培ったコミュニケーション能力を生かし、様々なことに挑戦したいと思いました。

